

長門市
Nagato City



「学校運営協議会の質の向上に向けて」

長門市 藤本 憲司

本市では、平成20年度からコミュニティ・スクールを導入し、平成24年度末には全ての小中学校がコミュニティ・スクールを導入しました。今後は、各学校の学校運営協議会の中身が問われるようになってくるのは当然の流れです。学校運営協議会の質の向上に向けて、原点に立ち返り、目の前の子どもたちにこれからの時代を生き抜くために何を身につけさせるかが地域連携教育という考え方を学校・家庭・地域が共有するとともに、法に定められた項目を実行することに取り組むのではないのでしょうか。

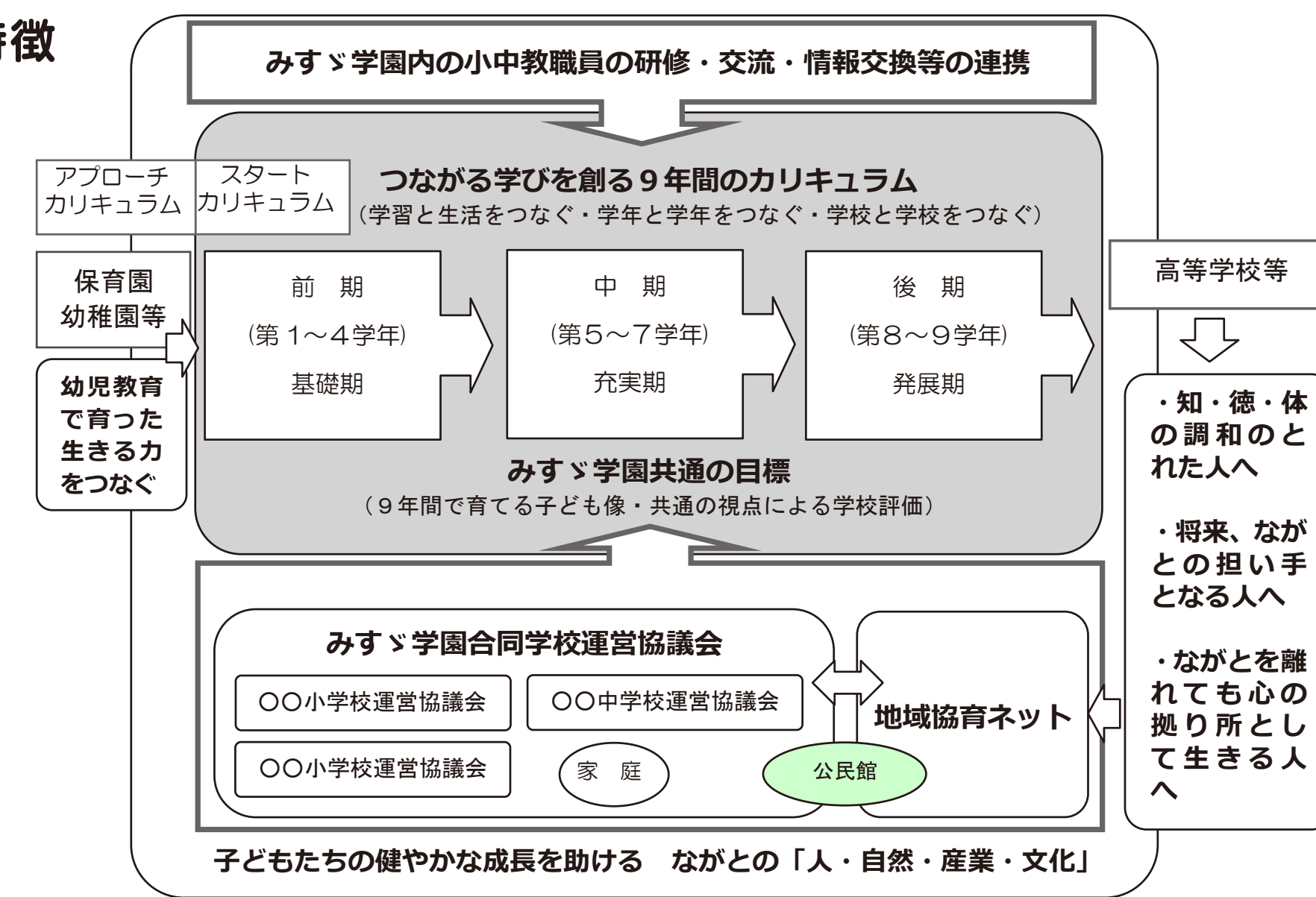
長門市の推進構想

①地域とともにある学校づくりをめざして

長門市教育振興基本計画の基本理念「生涯を通じて自らを磨き、ともに高め、「知」をはぐくむ」のもと、「子どもたちの安全・安心を確保するとともに、質の高い教育環境を整備する」という基本目標の達成のための施策の一つに、地域総がかりで子どもたちを育てる環境整備事業として、コミュニティ・スクールを位置付けています。また、学校教育基本方針として、「ながとに学び、未来に生きる」をテーマに掲げ、知・徳・体の調和がとれた「生きる力」の育成をめざしています。そのために、ふるさと「ながと」の教育資源を活用し、未来を生き抜く力を育てることをねらっています。さらに、コミュニティ・スクールや地域協育ネット、小中一貫教育の取組を充実・深化させ、地域総がかりの教育を推進していくことが子どもたちの「生きる力」を育てていくと考えています。

②コミュニティ・スクールの4つの特徴

- (1) 各中学校区のまとまりを「みすゞ学園」と称し、各みすゞ学園では、地域の特性や子どもたちの実態を踏まえた共通目標を設定し、コミュニティ・スクールや地域協育ネットの活用を図りながら、合同学校運営協議会や教職員の研修会を充実させ、地域総がかりで9年間の一貫した教育を推進します。



- (2) 熟議を取り入れながら協働意識の高揚を図っています。
- (3) 小中合同学校運営協議会で、子どもたちの学びや育ちについて共通理解を図り、方策を話し合っています。
- (4) 学校と地域をつなぐコーディネーター役として、公民館がその機能を担っています。

③学校を核とした地域づくり

(1) 中学校内「子育てひろば」

中学校と教育委員会、家庭教育支援チーム、福祉部局、子育て支援センター等とが連携しての中学校内「子育てひろば」を菱海中学校と深川中学校で定期的開催しています。



【生徒のアンケート記述から】

「子どもの気持ちを考えて接し、同じ目線で笑顔で接することが大切と思った。」「ままごと遊びをしたが、こだわりがあり意思がとても強いのに驚いた。自分の考えを押し付けないようにしたい。」など

【乳幼児の保護者のアンケート記述から】

「中学生が優しく声をかけてくれたので、人見知りな子どもも泣くことなく楽しんで遊んでいた。」「普段、家では一人で遊ぶことが多いので、ふれあいができたことがよかった。また連れてきたい。」など

生徒が乳幼児と接することで、心の教育につながるとともに、未来を担う生徒たちが、将来、家庭や子どもをもつことの楽しさや素晴らしさを身近に感じられる機会となっています。

(2) 高校との連携活動

仙崎小学校では、校区内にある大津緑洋高校水産校舎と連携し、地域の自然や産業について体験を通じた活動に取り組んでいます。4年生の社会科では、高校の先生や生徒に教えてもらいながら地場産業である「かまぼこづくり」に取り組みました。他にも2年生の生活科での活動やPTA親子活動で生徒と一緒に活動しています。高校生は、平素の学習



を生かして子どもたちやPTAの方と一緒に活動することで、自己肯定感を育むことにつながり、子どもたちやPTAの方は、高校での体験活動をととして、身近な自然や地場産業について改めて見直すよい機会となっています。なお、日置小学校でも、大津緑洋高校日置校舎と連携し生徒との交流活動に取り組んでいます。

学校運営に係る取組

学校支援に係る取組

地域貢献に係る取組

学校(園)が連携した地域ぐるみの取組

取組



学校運営に係る取組

通・仙崎みず学園(通小学校・仙崎小学校・仙崎中学校)

仙崎みず学園合同運営協議会では、毎年テーマを設定し熟議をとおして何ができるかを学校・家庭・地域がそれぞれの立場でアイデアを出し合い実践につなげています。



学校運営に係る取組

俵山小学校

学校運営協議会で、社会教育・文化財課の「熟議」開催支援プログラムを活用した熟議を行い、「俵山地区のめざす子ども像」についての思いや願い、具体的プランを共有しました。



学校支援に係る取組

深川小学校

放課後、5・6年生を対象に学習支援ボランティアの協力による寺子屋を実施しています。子どもたちは、外部講師の指導のもと、意欲的に学習に取り組んでいます。



学校支援に係る取組

浅田小学校

子どもたちと地域の方々毎月1回、将棋、絵手紙、風船バレー、掃除などによるふれあい活動を行っています。子どもたちが知恵や技を学ぶ場、地域の方々の生きがいづくりの場になっています。



地域貢献に係る取組

日置中学校

海水浴場でもある校区内の海岸で、清掃活動や漂着物調査に毎年取り組んでいます。第7管区海上保安部長賞や環境美化における環境大臣表彰も受賞しました。



地域貢献に係る取組

菱海中学校

生徒会が中心になり地域の環境美化活動(スマイル・プロジェクト)を企画し取り組みました。実施に向けて公民館や地域へ提案し、学校・公民館・地域が連携した取組となっています。



学校(園)が連携した地域ぐるみの取組

深川中学校

学校と子育て支援課、子育て支援センター、教育委員会、家庭教育支援チームなどの各部署が連携し、中学生と乳幼児、その保護者がふれあう「学校内子育てひろば」を開設しました。



学校(園)が連携した地域ぐるみの取組

油谷小学校

学校・公民館・地区社協が連携し、学校の地域交流室を主会場に「子どもと学ぼう&カレーライスとサロンの日」を定期的に開催しています。学校が大人の学び場として多くの地域住民に活用されています。